

第5回特別展

再現・葛城の豪族居館

を推理する

4/29^{FRI} ⇨ 6/12^{SUN}

●9:00～17:00(入館は16:30まで)●月曜日休館

香芝市
二上山博物館



香芝市鎌田遺跡・護岸遺構（東から）
建築部材出土状態

平成4年8月6日から同年9月4日まで発掘調査が実施された鎌田遺跡（香芝市）の古墳時代の河川跡から護岸遺構と井堰遺構が検出された。両遺構から建築部材4点が出土し、一部が焼け焦げていることから、火災にあった建物の廃材を転用したことが推測された。加工精度や規格性が高く、大規模で特殊な建物であることが予想され、香芝の地域性からみて葛城氏一族に関連する建物の部材と思われる。

本特別展では、同遺跡から出土した建築部材と出土品を中心に、弥生時代から古墳時代までの居館に迫る。

特別展関連催し物

5月1日(日) 13:00～ 特別展記念シンポジウム

●『再現・葛城の豪族居館を推理する』

門脇禎二氏（京都橘女子大学教授）「5世紀の葛城豪族と倭・吉備」

森 浩一氏（同志社大学教授）「葛城の古墳文化」

石野博信（香芝市二上山博物館長）司会

●各氏講演のあと、シンポジウムをおこないます。

■ふたかみ文化センター 市民ホール（入場無料です。）

5月5日(木) 13:00～ 特別展記念講演会

●「豪族居館の建築様式と機能」

宮本長二郎氏（東京国立文化財研究所 修復技術部長）

■ふたかみ文化センター 市民ホール（入場無料です。）

5月8日(日) 13:00～ 特別展記念講演会

●「葛城氏の居館と馬見古墳群－葛城氏の生活空間を探る－」

塚口義信氏（堺女子短期大学教授）

■ふたかみ文化センター 市民ホール（入場無料です。）

5月22日(日) 13:00～ 特別展記念講演会

●『再現・葛城の豪族居館を推理する』

小笠原好彦氏（滋賀大学教授）「豪族居館の建物と家形埴輪」

辰巳和弘氏（同志社大学校地学術調査委員会 調査主任）

「居館遺跡から王権祭儀を考える」

■ふたかみ文化センター 市民ホール（入場無料です。）



●香芝市二上山博物館…近鉄下田駅下車 徒歩5分
JR下田駅下車 徒歩7分

●観覧料/一般…300円（250円）高校・大学生…200円（150円）小・中学生…150円（100円）●（ ）内は団体20名以上の料金。
問い合わせ先/〒639-02 奈良県香芝市藤山1丁目17-17 TEL. 07457-7-1700 ●常設展も観覧できます。